

NEWS



まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年会費(個人献金)のみによって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所
0742 (40) 5531

政権迷走の果て

G7に出席した中川財務大臣がろれつ回らない状態で記者会見を行い、それが世界に配信されたことでいっせいに批判を浴び、「予算成立後辞任」、「即時辞任」と急転直下の財務大臣辞任となりました。二次補正予算関連法案、来年度予算審議の真っ只中での財務大臣辞任は政権に大きな打撃を与えることとなりました。

一方、その前には麻生総理の「郵政民営化は反対だった」発言に端を発した小泉構造改革路線批判によって、鳩山総務大臣の「三位一体改革は失敗」発言を誘引するなど、閣僚の発言が三分の二議席を得た前回争点の全否定を行うなどの荒れる状況を引き起こしました。さらに、小泉元総理の「怒るといふより笑っちゃう、ただただあきれればかり」などの「反撃」により麻生内閣の支持率は一気に下落。NNN世論調査はとうとう9.7%と森政権以来の一桁を記録しました。政権政党内での内輪もめに嫌気がさしたと言わざるを得ません。

◆いよいよ迫る危機

こうした混迷を極める政権ではありませんが、経済状況の悪化は止まりません。昨年10~12月のGDPが発表されました。実質GDPがマイナス12.7%、と第一次石油危機直後に次ぐ大幅な下落率を記録しました。戦後二番目の低さであります。注目すべきは前年同期比であり、マイナス4.6%は戦後最悪の値です。いかに急速な景気の悪化が迫っているかが読み取れます。財務・金融担当大臣を兼務することになった与謝野経済財政担当大臣

は、「輸出頼みのビジネスモデルは急には変えられない」となす術なしの見解でしたが、「日本が輸出頼み」だから何もできないと断じてしまうのはあまりにも無責任です。

◆二段階の不況

今回の世界金融危機に先立って、日本が独自の要因で景気後退に入ってしまったことを忘れてはなりません。それは、日銀の金利引き上げです。日銀は06年7月ゼロ金利政策を解除し日本経済は06年10月頃から景気は踊り場状態にありました。そして、07年11月頃、あるいは、遅くとも08年3月には景気後退局面に入っていたと思われまます。にもかかわらず、日銀との連携を図る努力を怠り、後手後手の金融政策を許してきた政府の無策は許されるものではありません。そしてサブプライムローンに端を発する世界金融危機のショックが重なるという、「二段階の不況」に直面しているというのが正確な分析ではないかと思えます。

◆混迷の果てに

麻生総理はロシア、アメリカと予算審議終盤で無理な外交日程を詰め込んでいます。外交で得点を稼ごうという官邸の意向だとは思いますが、本来なら内政の最も重要な課題に正面から取り組むべきです。小泉元総理は18日、定額給付金の再議決の本会議欠席を表明しました。いよいよ混迷の果てに、政権は与野党問わずに退陣を迫られることとなります。(了)

www.mabuti.net

まぶちの「不易塾日記」好評連載中

2月28日(土)第97回 シビックミーティング

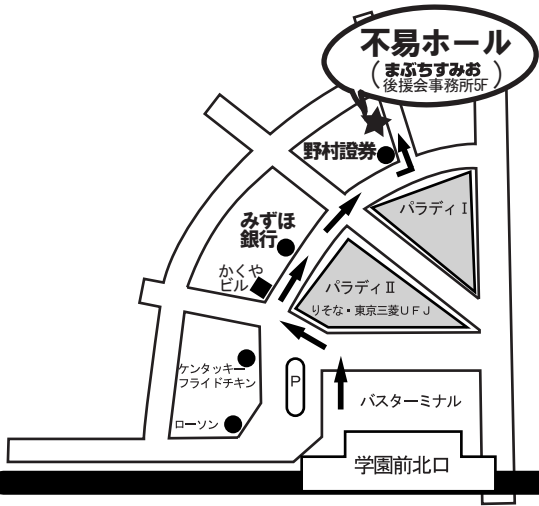
日時・2月28日(土)午前11時～12時15分
 場所・森田ビル5階「不易ホール」
 ・近鉄学園前北口より徒歩5分
 ・森田ビル5階
 ・奈良市学園北1-11-10
 ・tel 0742-40-5531

第97回シビックミーティングin西部

テーマ・「政権、混迷の果てに！」

入場無料、予約不要、出入り自由です。
 まぶちすみお後援会事務所の5Fに昨年オープンした不易ホールでのシビックミーティングも定番となりつつあります。ぜひお誘いあわせのうえ、お越しください！

○お問合せ・ まぶちすみお後援会事務所
 Tel 0742 (40) 5531



スタッフ日記



感謝、そして意気込み！

国会事務所でインターンをして頂いて3週間になる一橋大学2年です。インターン始めてから三週間ほど経ちました。最初は緊張の連続で、何をやるにも常に声が震えている様な状態でしたが、少しずつ慣れてきました。一緒に同じ釜の飯を食べ、共に仕事をし、政治や政策について語り合う。ここで出会った皆さんとの出会いを大切にしていこうと思っっている今日この頃です。

さて、政治は今大変な混迷期にあり、私達は次から次へと生じる問題のため、いつ質疑が回ってくるかがぎりぎりになるまで分からない中、いつでも万全の姿勢で臨めるように準備を進めています。

ある日代議士は、「政治は結果が全てであり、結果を出

すために全力を尽くすが、それでも結果を出せないということもある。しかし、その結果への過程も重要であり、その過程を学ぶことが出来るということはインターン生にとって非常に良い経験となる。」と話してくれました。私達は自ら望んでここで勉強させて頂いているのですが、代議士が私達に門戸を開き、迎え入れてくれているおかげで、私達はこのような貴重な経験をさせて頂いています。そして、もちろん奈良の有権者の方々への感謝も忘れてはなりません。少しでも事務所に貢献し、そして多くのものを吸収してこの先の人生に活かしていきたいと思っています。

(ウッチー)

週間活動報告

- 14 土 王寺町長候補保井伸介氏応援、第96回シビックミーティング、第48回天下国家を語る会、滋賀へ、東近江市長候補西沢久夫氏応援、帰奈
- 15 日 支持者見舞い、上京、予算委員会質疑準備
- 16 月 予算委員会中央公聴会、人事院、予算委員会、公務員制度改革事務局
- 17 火 予算委員打合せ、予算委員会質疑準備
- 18 水 予算委員打合せ、チャンネルJ政界・マスコミ懇親会、インターン面接、予算委員会質疑準備
- 19 木 予算委員打合せ、予算委員会、予算委員会質疑準備
- 20 金 予算委員打合せ、代議士会、本会議、予算委員会質疑

衆議院
議員

馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：
office@mabuti.net

国会
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
 衆議院 第1 議員会館 437号室
 TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良
事務所

まぶちすみお後援会 (まぶち会)
 〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F
 TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532